

平成29年度 第12回 大分市社会人サッカースポキム(マスターズ)リーグ 大会参加資格

1. [目 的]

- 1) 市民スポーツとしてのサッカーの普及。
- 2) 社会人チームのルール&マナーの向上、及び参加チームの親睦を目的とする。

2. [名 称]

大分市社会人サッカースポキム(マスターズ)リーグ

3. [主 催]

(一社)大分県サッカー協会 ・ 大分市サッカー協会社会人委員会 ・ 大分市社会人サッカーマスターズリーグ運営委員会

4. [後 援]

大分市サッカー協会 ・ 大分市役所スポーツ健康・教育課・文化財課 ・ スポーツキムラヤ

5. [日 程]

平成29年5月～12月

6. [会 場]

南大分スポーツパークグラウンド ・ 西部スポーツ交流ひろばグラウンド(2面)

7. [参加資格]

- 1) 40歳以上で構成されるチームであること。
- 2) 年度内に前項の規定年齢を満たす選手であること。
- 3) 所属選手は平成29年度に日本サッカー協会に登録をした選手であり、前項の年齢以上であれば所属チームを問わず参加を認める。ただし、県シニアリーグ及び本大会参加チームとの重複参加は認めない。
- 4) ルール&マナーを大切にすること。
- 5) 参加チームは、必ず3名以上の帯同審判員を有すること。

8. [参 加 費]

1チームにつき 15,000円 ※別途「施設利用費」として、1チームにつき 20,000円

9. [競技方法]

- 1) 競技時間は25分ハーフの50分とし、延長戦は行わない。ハーフタイムは5分とする。
- 2) 順位は、勝ち点制(勝3,分1,負0)とし、勝ち点と同じ場合は得失点差、多得点、当該チームの対戦成績の順とする。尚、試合棄権等の場合は不戦勝5-0不戦負とする。

10. [競技細則]

- 1) 日本サッカー協会制定の競技規則に準じる
- 2) 選手の交替は、事前に登録された選手の中から、メンバー表に記入された選手に限る。
- 3) リエントリー(交代した選手の再出場)は1選手1度に限り認める。
- 4) 警告は累積し、2回となると次の試合には出場できない。

- 5) 退場処分を受けた選手は、次の試合への出場を停止し大会規律委員会にてその後の処分を決定する。
- 6) 委員会より本大会への参加がふさわしくない(年齢制限を守らない等)と判断したチームは、次年度本大会への参加を認めない。
- 7) ローカルルールを適用し、ショルダーチャージ、スライディングタックルは反則とする。

11. [表 彰]

- 1) チーム表彰として、優勝・準優勝、個人賞として、得点王・MVP・MIPを表彰する。

12. [審判]

- 1) 審判は参加チームの帯同審判員による相互審判とし、主審1名、副審2名、第4審1名でおこなうこと。
- 2) 参加チームは必ず3名以上の帯同審判員を有しなければならない。
- 3) 帯同審判員は必ず4級審判員以上の有資格者でなければならない。
- 4) 主審・副審は必ず審判服(シャツ・パンツ・ストッキング)を着用すること。第4審はジャージ(ユニフォームと色が重ならないこと・カジュアルな服装やサンダル不可)でも認める。主審は、ランニングタイム用(ストップウォッチ機能付)の時計を必ず使用すること。また、ホイッスル、フラッグ、カード(警告・退場)は、各チームで用意すること。
- 5) 交代用紙を使用しないため、選手の交代は「第4審」がメンバー表で確認すること。
- 6) 審判団は、試合開始30分前までに必ず集合すること。

13. [運 営]

- 1) リーグ運営については、幹事チームを定め一切を総括する。
- 2) 幹事チームは、チームへの連絡・集計(得点王)を行なうこと。
- 3) 会場運営については、会場運営担当(グラウンド当番)を定め、一切を総括する。
- 4) 会場運営担当は、別紙「会場担当注意事項」を参照のこと。

14. [そ の 他]

- 1) 参加のための経費は、各チームの負担とする。
- 2) グラウンド内での喫煙は禁止とする。
- 3) 正副2着(相対色で色違いのもの)を保有していること。ビブスは認めない。
- 4) 参加チームは試合開始30分前までに必ず集合し、試合開始15分前までにメンバー表を提出すること。
- 5) 1試合につき、メンバー表4枚(会場担当、審判、自・相手チーム)提出。交代用紙は使用しません。
- 6) 試合球は、5号検定球を各チーム持ち寄りとする。
- 7) 不慮の事故については、参加チームにおいて責任を持つこと。
- 8) ナイター設備利用および他大会との調整が困難なため、試合日程の変更は認めない。
- 9) 選手追加登録等の手続きは、別紙要領を参照のこと。
- 10) 試合会場においてマナーの悪いチームは、運営委員会より厳罰を与える。発生したトラブルの処置も運営委員会の指示に従うこと。
- 11) 表彰のあるチーム・選手は、アウォーズ(表彰式)出席に協力できること。